

この特報⑧は、6/2 発行の「もも・ネクタリン特報No.⑦」の薬剤散布（散布目安は、6/10～19 頃）が終わってから行なう防除を掲載しています。特報No.⑦の内容を再度、ご確認ください。
梅雨期に入り悪天候が続く場合は、防除タイミングを逃さないよう、早めの散布を心がけて下さい。

も も

第8回 定期散布

散布時期

6月下旬 ～ 7月初旬（第7回目の定期散布から14日後）

・散布日の目安：6月25日～7月3日

散布日 7月 日

散布量 リットル

散布薬剤

水 100ℓ当り

展着剤（ハイテンパワー） 10ml
ナリアWDG 50g（収穫前日まで、2回以内）
イカズチWDG 66g（収穫前日まで、5回以内）

*マイコシールド 66g（収穫21日前まで、5回以内）

*中晩生種で、せん孔細菌病 発生園は、マイコシールドの1,500倍を加用する。※収穫前規制に注意。

散布量

10アール当り 600ℓ

混用順

水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG

対象病害虫

灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、ハマキムシ類、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類

【注意事項】

- ①ナリアWDG はぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチェ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。
- ②ハダニ類 発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。

も も

第9回 定期散布

※あかつき等、早生種 最終防除（有袋栽培の場合は、除袋後に散布する）

散布時期

7月中旬（第8回目の定期散布から14日後）

・散布日の目安：7月10日～17日

散布日 7月 日

散布量 リットル

散布薬剤

水 100ℓ当り

展着剤（ハイテンパワー） 10ml
ダニゲッターフロアブル 50ml（収穫前日まで、1回以内）
オンリーワンフロアブル 50ml（収穫前日まで、3回以内）
エクシレルSE 20ml（収穫前日まで、3回以内）

散布量

10アール当り 600ℓ

混用順

水 ⇒ 展着剤 ⇒ ダニゲッターF ⇒ オンリーワンF ⇒ エクシレルSE

対象病害虫

黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、モモハモグリガ、ハダニ類、ケムシ類

【注意事項】

- ①ダニゲッターフロアブルは、「シャインマスカット」や「開花期の水稻」に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。
- ②ダニゲッターフロアブルに代えて、ダニコングフロアブルの2,000倍（前日、1回）を使用してもよい。

次ページにはネクタリンの定期散布を記載しています

散布時期	6月下旬（第7回目の定期散布から14日後） ・散布日の目安： <u>6月25日～30日</u>		
散布薬剤	水 100ℓ当り 〔 展着剤（ハイテンパワー） 10ml ナリアWDG 50g（収穫前日まで、2回以内） イカズチWDG 66g（収穫前日まで、2回以内）		
散布量	10アール当り 600ℓ		
混用順	水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG		
対象病害虫	灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類		
【注意事項】			
①ナリアWDG はぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチュ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。			
②ハダニ類 発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。			

散布時期	7月上中旬（第8回目の定期散布から14日後） ・散布日の目安： <u>7月10日～15日</u>		散布日 7月 日
			散布量 リットル
散布薬剤	水 100ℓ当り		
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	
	オンリーワンフロアブル	50ml	（収穫前日まで、3回以内）
	エクシレルSE	20ml	（収穫前日まで、3回以内）
散布量	10アール当り 600ℓ		
混用順	水 ⇒ 展着剤 ⇒ オンリーワンF ⇒ エクシレルSE		
対象病害虫	黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、モモハモグリガ		
【注意事項】			
①ハダニ類 発生園は、ダニゲッターフロアブルの2,000倍（前日、1回）を加用する。			
※ダニゲッターフロアブルは、「シャインマスカット」や「開花期の水稻」に薬害を生じるため、飛散しないように注意する			